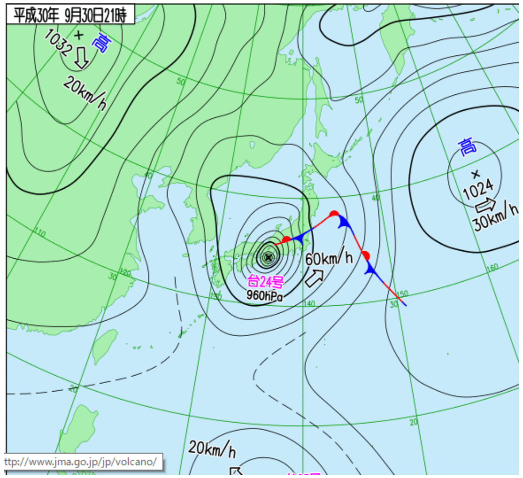
平成30年台風24号の出水状況【速報版】

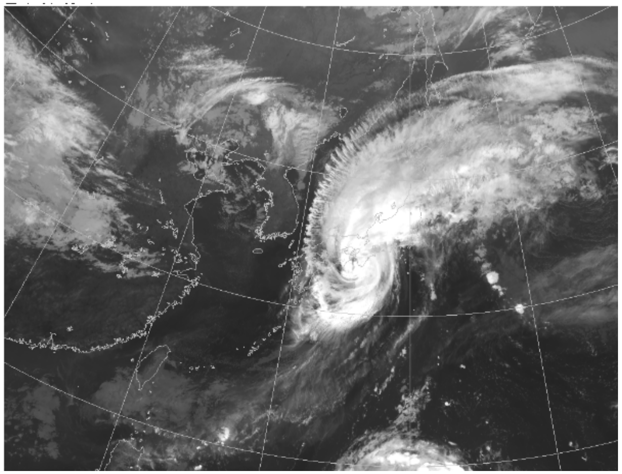
豊川水防災サミット
資料2－3

○台風第24号に伴う前線により、豊川流域において強風をともなう大雨となりました。

○作手雨量観測所（新城市作手）では、9月30日23時から24時の1時間に92mmを記録し、10月1日7時までの累加雨量は331mmを記録しました。また、石田水位観測所（新城市庭野）において避難判断水位（6.20m）を約2時間超過し、ピーク水位は7.2mを記録しました。これは、平成に入ってから、平成23年9月の大洪水に次ぐ水位（戦後5位）となり、4つの霞全てに浸水が発生しました。



天気図（9月30日21時00分）



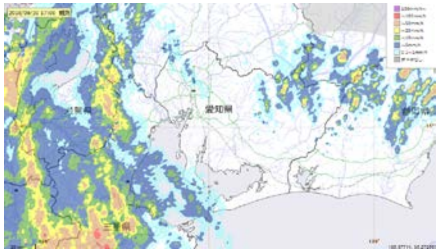
気象衛星（9月30日21時00分）

出典：気象庁ウェブサイト

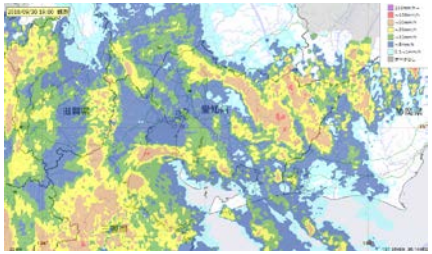
過去の洪水のピーク水位（石田地点）

順位	発生年月日	水位(m)	備考
1	S44.8	8.04	
2	H23.9	7.61	H23台風15号
3	S54.10	7.42	
4	S43.8	7.24	
5	H30.10	7.20	H30台風24号
5	S49.7	7.20	
7	H15.8	6.92	H15台風10号
8	S40.9	6.83	
9	S37.7	6.55	
10	S34.9	6.48	

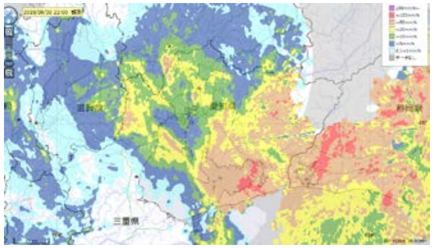
【レーダー雨量】



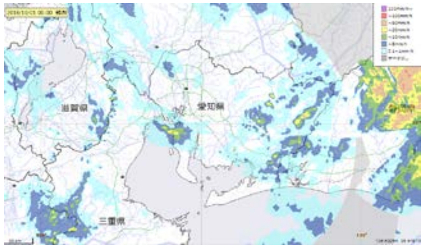
9月30日17時00分



9月30日19時00分



9月30日22時00分



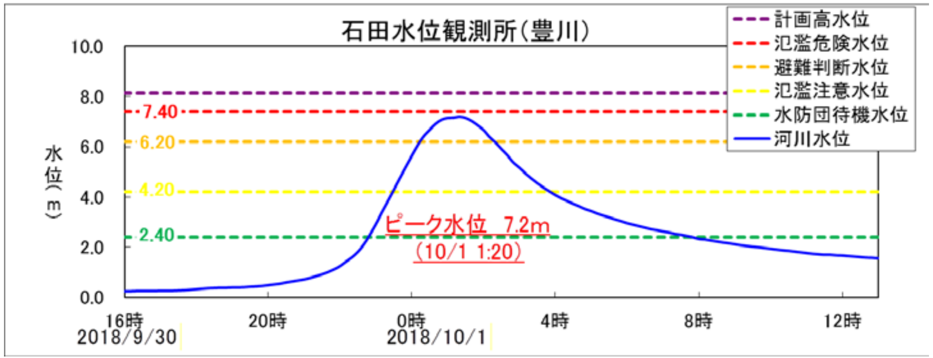
10月1日1時00分

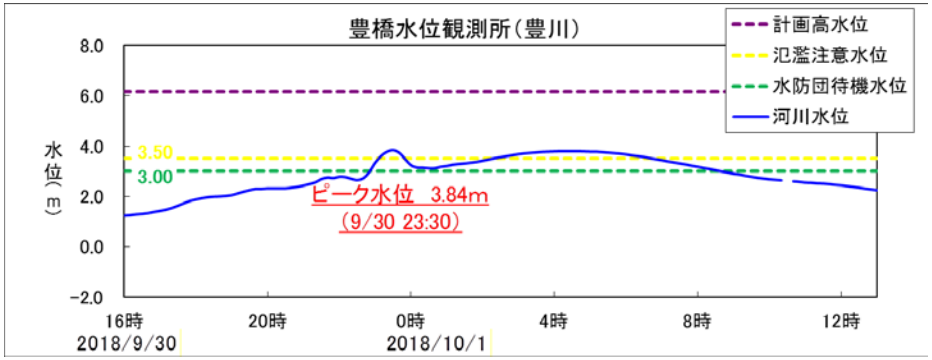
※記載の数値等は速報値であり、今後変更の可能性があります。

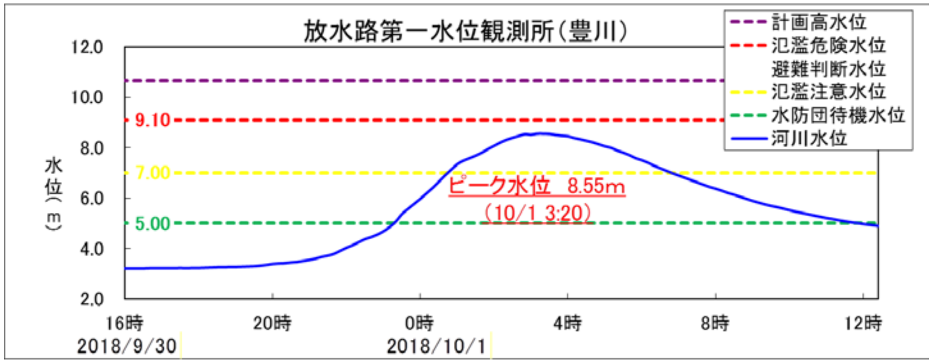
平成30年台風24号の出水状況【速報版】

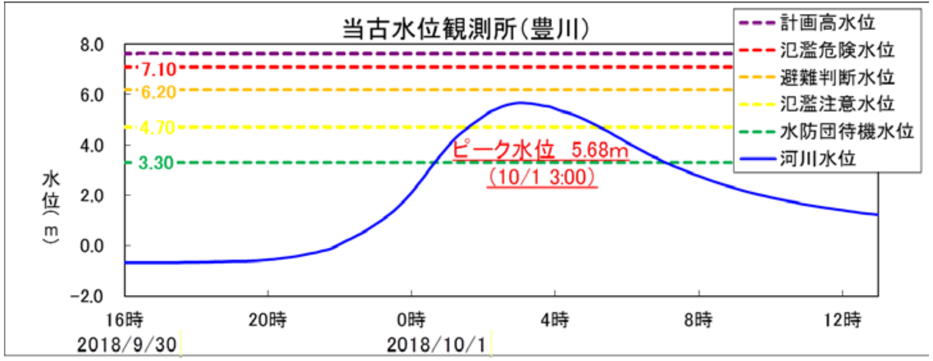
国土交通省
中部地方整備局

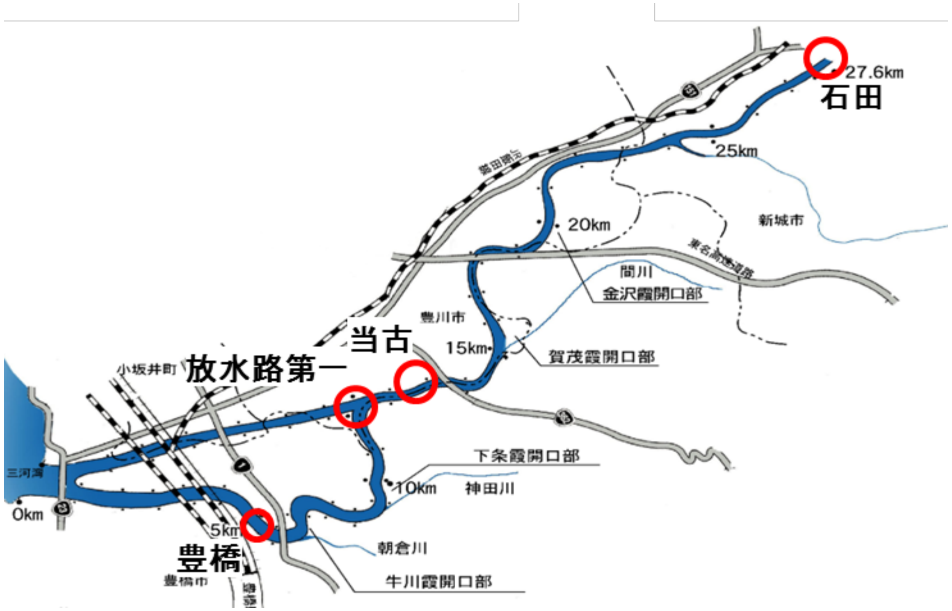
〇石田水位観測所では、避難判断水位を超過し、さらに 氾濫危険水位に迫りました。
〇放水路第一水位観測所では、氾濫危険水位（＝避難判断水位）に迫りました。
〇当古水位観測所では、氾濫注意水位を超過し、さらに避難判断水位に迫りました。
〇豊橋水位観測所では、氾濫注意水位を超過しました。











※記載の数値等は速報値であり、今後変更の可能性があります。